

令和6年3月25日
小樽開発建設部

小樽開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について

～第36回総合評価審査委員会を開催しました～

令和6年3月1日に第36回小樽開発建設部総合評価審査委員会を開催しましたので、審議概要について別紙のとおりお知らせいたします。

小樽開発建設部は、発注する工事の技術提案に対し、中立かつ公平な審査・評価を確保するため、学識経験者から意見を徴収することを目的として、小樽開発建設部総合評価審査委員会を設置しております。

今回の委員会では、令和5年4月1日から令和5年9月30日までに契約した工事18件が対象となり、そのうち3件を抽出して審議が行われました。

(対象工事)

- ・一般国道229号 岩内町 雷電トンネル照明設備設置工事
- ・一般国道5号 余市町 登川舗装工事
- ・中後志地区 倶知安幹線水路倶知安寒別工区工事

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

技術管理課 課長 堀田 靖文 (0134-23-8305)

技術管理課 課長補佐 宮武 功 (0134-23-8305)

(小樽開発建設部ホームページ) <https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>



第36回 小樽開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日・場所	令和6年3月1日（金） 小樽開発建設部 第1会議室
委員長	穴沢 眞（小樽商科大学学長）
委員	高野 伸栄（北海道大学工学研究院 教授） 八木 宏樹（小樽商科大学名誉教授） 山本 泰司（北海道科学大学工学部 教授） (五十音順)
議 事	【審 議】 工事の審査について ① 一般国道229号 岩内町 雷電トンネル照明設備設置工事 ② 一般国道5号 余市町 登川舗装工事 ③ 中後志地区 倶知安幹線水路倶知安寒別工区工事

委員からの意見・質問、それに対する回答等	
意見・質問	説明・回答
<p>【審 議】</p> <p>令和5年4月1日から令和5年9月30日までに契約した工事の中から抽出された3件について工事概要説明及び審議を行った。（以下、入札参加者の提案またはその評価に係わる内容は、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。）</p>	
<p>○一般国道229号 岩内町 雷電トンネル照明設備設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ LED球への更新の進み具合は如何ほどか。 ・ LEDに更新していない、製造中止のナトリウムランプの球が切れた場合の対応方法如何。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小樽管内としては、3割程度の進捗となっている。なお現在ナトリウムランプの製造は行われていない。 ・ 更新により撤去したナトリウム球の中で、使用可能品を保管し、維持工事等で随時交換作業を行っている。
<p>○一般国道5号 余市町 登川舗装工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工箇所は既存道路か。 ・ 工事概要の説明の中で、施工機械にGPSを装備しているとあったが。 ・ 評価が1社だけ低い。舗装工事なので評価にあまり差がつかないものと思っていたが。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新設道路である。 ・ GPSにより、機械位置、基面高等管理しICT建設機械を利用し施工している。 ・ （評価内容を説明し了解を得た。）
<p>○中後志地区 倶知安幹線水路倶知安寒別工区工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事での施工計画（当該工事での留意事項等）の設定についての妥当性について。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ （設定理由を説明し了解を得た。）